せんだいがわ Webマガジン
せせらぎ ～ダイジェスト版～
国土交通省
川内川河川事務所作成
川内川の情報誌
第147号　平成28年11月28日

□川内川大洪水から10年！ 川内川の「防災・減災」を考えるシンポジウムを開催！！

10月2日（日）、さつま町鶴田中央公民館において開催。

平成18年7月、川内川流域は活発化した梅雨前線により、広範囲に渡り甚大な被害が発生しました。

あれから10年、私たちは**10年前の水害から何を学び、どのように水害に備え、「防災・減災」を実現していくのか、次世代に子供たちのために何を伝え残していくのか**について、シンポジウムを開催し、約300名の参加がありました。

パネルディスカッション

香川県丸亀市における先進的な基調講演

パネルもご覧いただきました

会場内からも多くの発言がありました

□川内川大洪水から10年！

「鶴田ダム再開発事業治水効果と50周年」を祝う式典熱く開催！！

10月2日（日）、九州地方整備局主催の鶴田ダム再開発事業治水効果発現・鶴田ダム管理開始50周年」式典が開催されました。

式典では、国会議員6名、流域自治体代表日高さつま町長、住民代表の水流様など多くの方々にあいさつ・祝辞を、**地元鶴田中学校**の生徒4名には**ビデオレター**による、お祝いの言葉を頂きました。その他、**地元の園児による太鼓演奏**や記念放流、くす玉開披を行い、10月なのに30度を超える炎天下の中、式典を熱く盛り上げて頂き、**鶴田ダムが地域の皆様から期待されているということを改めて感じました。**

今後、ダム再開発事業で強化された新生鶴田ダムが地域の皆様方の期待に応えられるように、管理運用を関係者一つになって取り組んでいきたいと思います。

式典の状況

地元の園児による太鼓演奏

新設放流管による記念放流状況

地元中学生によるビデオレター映像

地元代表者　水流（つる）氏のあいさつ

□土木建築フェスタinさつませんだい開催！
子どもたちに建設業の魅力を発信！！

11月5日（土）、第7回「土木建築フェスタ in さつませんだい」が鹿児島県薩摩川内市内で開催されました。

今年は好天に恵まれ、17団体が参加し、約600名の方が来場されました。

川内川河川事務所からはパネル・ダム模型展示の外、降雨体験機・土石流模型を展示及び実演し、公共事業の重要性をアピールしました。

人気の降雨体験機では403名（昨年は361名）の方が時間180ミリの雨を体験し、自然の脅威を体感されました。

倉庫棟上げで人がいっぱい！

パネル・立体地図展示

ダム再開発模型展示

土石流模型展示・実演

人気の降雨体験機

□今年も川内川での水生生物調査に多数参加！

平成28年度実施した**川内川子ども環境ネットワーク「環境教室」**は、5月から11月にかけて、**のべ16団体450名**（水質調査のみを含む、11月17日現在）**の方が参加されました。**
そのうちの一部の状況写真を掲載いたします。

①5月24日（火）
えびの市立真幸中学校
（場所：えびの市真幸堰下流）

②7月24日（日）
薩摩川内市
副田地区コミュニティ協議会
（場所：薩摩川内市内之尾川）

③8月19日（金）
伊佐市
南永校区コミュニティ協議会
（場所：伊佐市白川川）

④8月20日（土）
薩摩川内市
高来地区コミュニティ協議会
（場所：薩摩川内市高城川）

⑤9月20日（火）
薩摩川内市立育英小学校
出前授業（水質調査）
（場所：育英小学校体育館）

⑥10月11日（火）
さつま町立山崎小学校
（場所：さつま町久富木川）

「川内川Webマガジン　せせらぎ」とは、川内川河川事務所の動きを住民の皆様に広く知ってもらう事と、川内川流域での川内川に関する地元のボランティア活動や催し等の情報交換の場になる事を目的とし、川内川河川事務所ホームページ上で定期的に更新しています。お気軽にご覧ください。
川内川河川事務所ホームページアドレス　htttp://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/

皆様がお持ちの、川内川に関するさまざまな思いや意見、河川清掃等のイベント情報を**「川内川Webマガジン　せせらぎ」**にお寄せください。文字数は300字程度。お名前と連絡先も一緒にお送りください。写真もあれば、ぜひご提供いただきますようお願いします。皆様からの投稿を今後も掲載していきますので、よろしくお願いします。（スペースの関係等で掲載できない場合もあります。ご了承ください。）
メールで送られる場合はsendai@qsr.mlit.go.jp
FAXなら　0996－25－0862へどうぞ！

「川内川Webマガジン　せせらぎ」に関するご相談・お問い合わせ先
事務局：国土交通省　川内川河川事務所　調査課　TEL：0996－22－3359
FAX：0996－25－0862

予 告

～安全・安心・魅力ある川内川を次世代の子供たちへ～

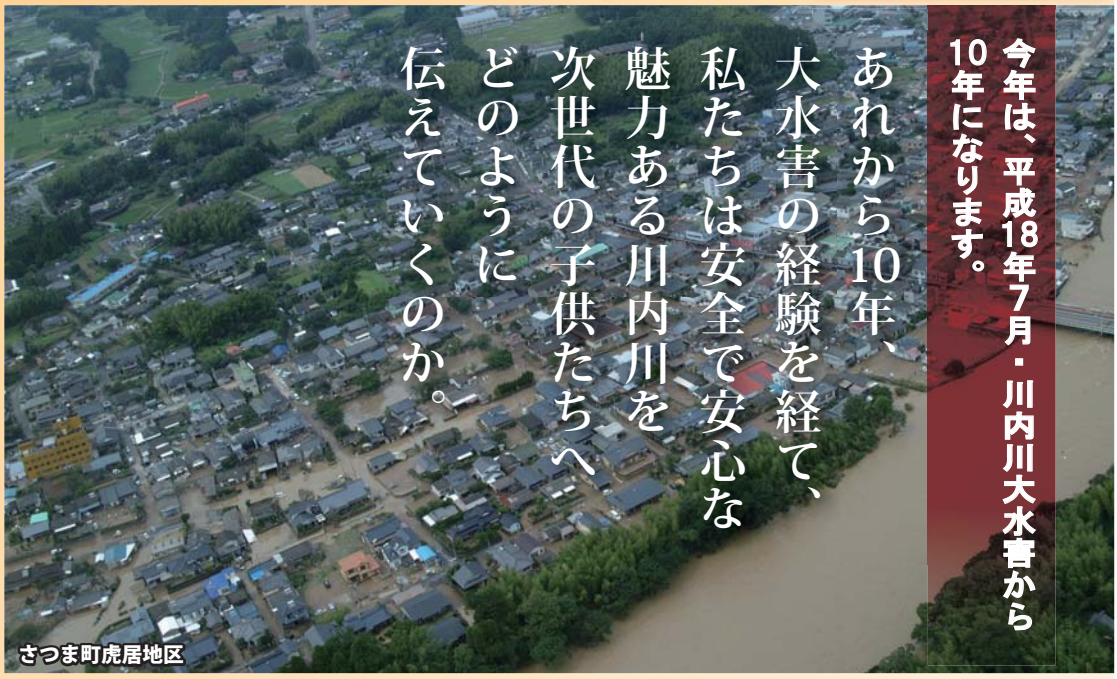
（川内川サミット）

伊佐市菱刈地区

えびの市消防出初式

川内川花火大会（薩摩川内市）

カヌー大会（湧水町）



さつま町虎居地区

平成１８年７月、川内川流域は活発化した梅雨前線により、広範囲に渡り甚大な浸水被害などに見舞われました。あれから１０年、全国各地でそれまでの記録を大きく上回る集中豪雨などが頻発しており、川内川流域も、いつ再びあの様な大きな豪雨に襲われないとも限りません。

私たちは10年前の大水害で何を経験し、自助・共助・公助の考え方の下、どのように水害に備え“防災・減災”を実現していくのか。また、川内川の各地で行われている川を利活用した取組を、点から線、線から面へと広げ、川内川沿いの市町が連携し、地域が元気になる“かわまちづくり”をどのように実現していくのか、安全で安心な魅力ある川内川を次世代の子供たちへ、どのように伝えていくのかをサミットを通じて考えます。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

入場無料

■日時：平成28年12月18日（日） ◎13：00開場 ◎13：30開演～16：30閉会

■会場：薩摩川内市入来文化ホール【薩摩川内市入来町副田6043 TEL.0996-21-4130】

■主催：薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、えびの市、川内川河川事務所、鶴田ダム管理所

■後援：鹿児島県、宮崎県

第一部　基調講演

気候変動の影響と適応策

■講演者

肱岡 靖明

（国立環境研究所
地域環境影響評価研究室長）

第二部　川内川サミット

～安全・安心・魅力ある川内川を次世代の子供たちへ～

■コーディネーター

小松 利光（九州大学 名誉教授）

■パネリスト

岩切 秀雄（薩摩川内市長）
隈元　新（伊佐市長）
村岡 隆明（えびの市長）
坂元 浩二（川内川河川事務所長）
日髙 政勝（さつま町長）
米満 重満（湧水町長）
佐藤 克英（九州地方整備局河川部長）
川野　晃（鶴田ダム管理所長）

● 川内川サミット宣言

水災害は新たなステージへ
「減災・九州」

～安全・安心・魅力ある川内川を次世代の子供たちへ～

川内川サミット

さつま町虎居地区
陸上自衛隊第８師団提供

曽木の滝（伊佐市）

ホタルの乱舞（さつま町）

プログラム

13：00	開場～受付開始
13：30 ▶ 13：35	開会挨拶　坂元 浩二（川内川河川事務所長）
13：35 ▶ 14：20	第一部　基調講演「気候変動の影響と適応策」 肱岡 靖明（国立環境研究所 地域環境影響評価研究室長）
14：20 ▶ 14：30	休　憩
14：30 ▶ 16：30	第二部　川内川サミット 「～安全・安心・魅力ある川内川を次世代の子供たちへ～」 ■コーディネーター 小松 利光（九州大学 名誉教授） ■パネリスト 岩切 秀雄（薩摩川内市長） 隈元　新（伊佐市長） 村岡 隆明（えびの市長） 坂元 浩二（川内川河川事務所長） 日髙 政勝（さつま町長） 米満 重満（湧水町長） 佐藤 克英（九州地方整備局河川部長） 川野　晃（鶴田ダム管理所長） ●川内川サミット宣言
16：30	閉　会

■会場のご案内

お問い合わせ先

国土交通省　九州地方整備局　川内川河川事務所　調査課

☎0996-22-3359（ダイヤルイン）　FAX0996-25-0862　E-mail：sendai@qsr.mlit.go.jp

URL：http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/summit

川内川サミット　検索